



3月 合同研究会のご案内

開催日時：3月20日(水) 13:30~16:00

会場：ニッキンホール(東京都千代田区九段南4-3-3)

【研究会テーマ】

銀行勘定系システムの現状と課題および今後の方向性

今日の銀行の勘定系システムは、1970年代の第2次オンラインで基本形が構築されました。その後、勘定系システムをベースに对外系、情報系、融資系、営業店系などの各種の派生システムが開発、オンされて今日に至っています。コアとなる勘定系システムは、2次オンラインシステムの完成度が高かったため、時代の変化に合わせて安全性・信頼性・堅確性が強化・拡充された以外はほとんど手を加えられることなく今日に至っています。

しかし、金融業の収益力低下から巨大な社会的インフラストラクチャーに成長した勘定系システムとその周辺システムを、さらにバージョンアップして維持していくことは、容易ではなくなっています。研究会では、銀行勘定系システムを中心にした銀行システムの現状の問題点と課題、および今後の銀行が果たすべき社会役割を踏まえたうえでの今後のあり方を考えます。

【アジェンダ】

1. 現在の勘定系システムの「基本的考え方と構造」
2. 現在の銀行システムの体系
3. 現在の銀行システムの開発と運用の現状
4. 現状の銀行システムの実情と問題点
 - ・開発運用面でのアウトソースの進展
 - ・増大する開発運用費用
 - ・不足するプロパー人材
5. 銀行を取り巻く環境の変化とその本質
 - ・ネットワーク処理の高速化と大量処理
 - ・クラウド化の進展
 - ・FinTechの台頭
 - ・異業種野金融業参入
 - ・決済手段の多様化
6. 勘定系システムを中心とする銀行システムの果たすべき役割と今後のあり方(方向性)
7. 質疑応答

【講師】 齋藤 和男 氏 (富士通株式会社金融ソリューション開発事業部 PROBANK 担当兼富士通エフ・オー・エム専任部長)

旧第一勧業銀行(現みずほフィナンシャルグループ)入行。本店営業部・国際部・人事部を経て事務部・システム部等で勘定系・情報系システム開発に従事。その間通産省(現経済産業省)に赴任。その後本店にて、融資・企画・検査・管理・総務、また支店長を歴任、本店審議役・DKIS(第一勧銀システム開発)取締役を経て2000年富士通入社、PROBANK 担当主席部長就任。2012年富士通エフ・オー・エムに転籍、現在に至る。

参加料

- ・BAC正会員・N研特別会員 : 2人まで無料、3人目から=1人10,800円(消費税込み)
- ・BAC資料会員・BAC一般会員・N研会員 : 1人=10,800円(消費税込み)
- ・一般機関(上記以外の方) : 1人=32,400円(消費税込み)

振込先：みずほ銀行・市ヶ谷支店 普通預金 1797042 口座名義：株式会社CMC

研究会開催日までにお振込みください。開催日前一週間以降のキャンセルはできません。

お申込：下記「連絡票」に記入の上、この用紙のまま FAX(03-3261-4570)でお申込み下さい。

またホームページ(<https://www.nikken.co.jp/cmc.html>)からもお申し込みできます。

連絡先：CMC 研究会事務局 TEL 03-3261-4550 e-mail cmc@silk.ocn.ne.jp

2018年度第12回合同研究会(BAC・N研) 参加連絡票 (開催日:2019年3月20日・水) 2019年 月 日

機関名： _____

所在地：(〒 _____) _____

参加者氏名： _____

部署・役職： _____

TEL: _____

FAX: _____

e-mail _____